

新春インタビュー

映画「ひまわり～沖縄は忘れないあの日の空を～」に出演

俳優 須賀健太さん

占領下の沖縄で起こった小学校へのジェット機墜落事故を題材に基地・外交問題を正面から問う映画「ひまわり～沖縄は忘れないあの日の空を～」が1月、全国公開される。準主演を演じる須賀健太さん(18)に作品への想いを聞いた。

平和を考える案内役に



墜落事故で友人を亡くし心に傷を抱える祖父、基地反対に揺れる恋人。基地の是非をめぐって葛藤しながらも、基地、平和問題に向き合う学生・山城琉一役を好演している。

撮影で3週間余り沖縄に滞在。事故を知る人に直接話を聞き、事故のあった宮森小学校も訪ねた。戦闘機の爆音でたびたび撮影が中断されることもあった。

役作りは、基地の歴史、基地被害を一つひとつ知って成長する琉一と自身を重ねる作業になった。「出演依頼があるまで、『宮森事件』(解説)のことを知らなかったし、東京に暮らしたし、基地問題は他人事だった。沖縄では住宅や小学校、保育園の上を戦闘機が飛び交い、事故が起これば一瞬でそういつた人びとの生活を終わりにしてしま

う。命の危険と隣り合わせの日常があった」一方で、基地で働く人のことを考えれば、基地が「良いか」「悪いか」単純に言えなくなった。「基地がなければ事故は起らなかったはず。やっぱり、沖縄の人は基地で働く人もそうでない人も、基地をなくせなきゃいけない。ほしいと思ってる。これは、沖縄だけの問題じゃなくて、日本の

問題。この作品が基地や平和について考える案内役になれば」ときっぱりと語る。占領下の沖縄で女性たちが平和憲法のことを話題にするシーンについて尋ねると、「日本が過去に起こした戦争を反省してつくられたのが憲法。戦争は基本的に悪いと思う。これから生まれる世代に平和のバトンを渡すことが、いまの若い世代の役割になっていく」

と熱く話す。芸能界入りのきっかけは、好きだった戦隊モノに出演したかったから。1999年に5歳で子役デビューし、すでに芸歴は14年。12歳で出演した「ALWAYS 三丁目の夕日」とその続編で好演し名子役としてブレイクした。その後、数多くのドラマ作品にも出演し、昨年は、本格的な舞台にも立った。「ひまわり」では初めて実年齢より年上の役。「一つひとつ学びながら、成長して行く役どころだったので、大人の俳優として脱皮できる機会にしたかった」と語る。

それでも、今年前期のNHK連続テレビ小説「あまちゃん」のヒロイン・能年玲奈さんを抱きしめるシーンで自分の良さも出せる。そんな俳優になりたい

「とてもかわいい女優さんで、ドキドキさせられ、本当に好きになりそうだった(笑い)」と、18歳の若者らしさをのぞかせる。映画は観るのも役を演じるのも好きだ。演技の参考に観ることもあがる、純粋に楽しむことも多い。「映画を通じて世の中の問題をいろんな人が考えるきっかけにしてもらえる。作品に関われる俳優という仕事が好き」この春、高校を卒業する。「これからもっと、いろんな役をやってみたいですね。理想の俳優は役所広司さん。」

■物語 初老を迎えた山城良太(長塚京三)は2004年、米軍ヘリが沖縄国際大学に墜落する事故に遭遇する。同級生を亡くした45年前のジェット機墜落事故がよみがえった。2012年、同居する孫の琉一(須賀健太)は沖縄国際大に通い、ゼミでヘリ墜落事件とジェット機墜落事件を調べている。琉一は、土地収奪や環境破壊、米兵犯罪など、基地被害の現実を知り、仲間たちと平和を訴えるピース・スカイコンサートを企画する。事件について口を閉ざす良太。基地労働者の父を持つ恋人・加奈(能年玲奈)とのあつれき。基地への思いが交錯する…。タイトル「ひまわり」は、犠牲になった児童の一人が事故直前に担任にひまわりの花をプレゼントしていたというエピソードから。

■キャスト 長塚京三、須賀健太、能年玲奈、福田沙紀ら。監督・及川善弘、脚本・大城貞俊。

プロフィール

1994年東京生まれ。1999年に子役デビュー。数多くのテレビドラマ、CMに出演。代表作に『ALWAYS 三丁目の夕日』(2005年)、『ALWAYS 続・三丁目の夕日』(2007年)、『ALWAYS 三丁目の夕日64』(2012年)、『花田少年史幽霊と秘密のトンネル』など。特技は剣道。趣味は映画鑑賞とゲーム。

石川・宮森ジェット機墜落事故(「宮森事件」)

1959年6月30日午前10時40分頃、嘉手納基地を飛び立った米軍のジェット戦闘機が石川市(現うるま市)6区5班・8班に墜落。衝撃ではね上がった機体は、付近の家々を引きずるようにしながら約150m先の宮森小学校の校舎2階庇(ひさし)に激突し、エンジンの一部が教室の中に突っ込んだ。住宅とすぐ隣のトタン葺き校舎の3教室は、撒き散らされた大量のジェット燃料で激しく炎上。児童11人、住民6人の命が奪われ、重軽傷者210人を出す惨事となった。40年目の1999年、琉球朝日放送が入手した軍資料により事故原因は整備不良によるものであったことが明らかにされた。



全焼した2年生の3教室では児童6人が亡くなった。写真提供：キーストンスタジオ



映画「ひまわり～沖縄は忘れないあの日の空を～」1月26日より新徳武蔵野館他全国順次公開。配給：映画センター全国連絡会議、ゴーゴービジュアル企画

チケット取扱いのご案内

おおさか医科・歯科九条の会は同作品の製作に協力しています。チケットを1000円(通常前売り1200円)で販売しています。お求めは大阪府歯科保険医協会九条の会担当(電話06-6568-7731/FAX06-6568-0564)までご連絡ください。大阪での上映予定(12月20日現在)は2月8日(金)午後2時、4時20分、6時40分、ドンセンター。2月9日(土)から梅田ガーデンシネマ、2月23日(土)からシネヌーヴォ。